

～「学研木津北地区」というのは鹿背山の里山のこと 里山活動を楽しみながら、里山再生に取り組んでいます～

木津北地区とは

住宅地開発を進めるため、UR都市機構が取得して耕作が停止された鹿背山の里山は、薪炭林としての活用がなされなくなったことと相まって、人の手が入らなくなり、竹林は繁茂し、森は倒木や枯れ木で人が歩けなくなり、荒廃していきました。

平成15年にはUR都市機構による宅地開発が中止されたことから、多様な活動団体による里山再生プロジェクトがスタートしています。

活動団体の手が入った里山は再生してきましたが、この状態を保つためには活動の歩みを止めることはできません。

そこで、将来の担い手である若い皆さんに里山を身近なものに感じてもらうと、昨年度から里山学校を開校しています。

6月の里山で楽しめる花



タツナミソウ



ツルアリドオシ

みもろつく鹿背山里山学校2017 開校

4月23日に里山学校が開校しました。

「近くに里山があるにもかかわらず、里山遊びをすることがなくなったこの時代、子どもたちに改めて身近な地域の里山に興味を持ってもらいたい」、そんな願いから里山学校は始まりました。

1年間で10回のプログラムをとおして、里山作業や収穫体験から里山活動を学びます。

今年度は、14家族(小学生19人、中学生2人と保護者26人)が入学しました。

第1回は開校式、オリエンテーリングに続いて、木津北地区で活動する、NPO法人京都発・竹・流域環境ネットの活動地でタケノコ掘りを体験しました。



開校式 市長挨拶

千葉から木津川市に引っ越して2年。地元のことをよく知り、趣味の園芸に取り組みたいです。



家族単位で自己紹介



タケノコ掘り体験

里山へGO！（里山活動に参加してみよう）

鹿背山で活動する団体の里山活動を体験してみたい方や参加してみようと思われた方は、気軽に連絡してください。

木津北地区保全推進室（都市計画課内） ☎ 75-1222 ✉ kizukita@city.kizugawa.lg.jp